

# 結城南中学校区新設校基本構想・基本計画

(案)

令和5年3月

結 城 市

結城市教育委員会

## はじめに

本市の学校教育は、「未来を担う子どもと生き生きした市民を育むまちづくり」を目標に掲げ、地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくりを目指しています。

令和4年3月に策定した「結城市学校適正配置等に関する方針」において、「絹川小学校、江川北小学校、江川南小学校、山川小学校、上山川小学校の5校を1校に統合」し、「新設小学校は小中一貫教育を推進するため、施設一体型又は施設隣接型の小中一貫校とし、結城南中学校の敷地内又は隣接地に設置する」としています。

これを受け、令和4年6月に「結城南中学校区新設校推進委員会」を立ち上げ、新設小学校は、集団生活の中で豊かな人間性を築いていく場とするとともに、快適な教育環境の整備に努め、特色のある魅力的な学校とすることを目指して協議してまいりました。

その中で「結城市学校適正配置等に関する方針」において、未決定となっていた新設小学校の「学校種」及び「施設の配置及び構成」については、結城南中学校の敷地内に配置し、中学校と渡り廊下で接続する施設一体型の小中一貫型小学校・中学校とすることにいたしました。

市内初となる小中一貫校が創立する結城南中学校区は、田園風景が広がり自然環境に恵まれ、歴史的価値の高い結城廃寺跡や香取前遺跡などの文化財を数多く有しており、また、400年以上の歴史を紡いできた山川不動尊が存在し、歴史や文化が薫る地域でもあります。また、地域ボランティアの協力のもと、教育活動の一環として市の特産物である白菜や大豆などを種植から収穫まで子どもたちが自ら行うことで食物への感謝や農業の尊さを学ぶという食育活動を大切にしてきた地域でもあります。

これらの地域資源や地域の方の思い、歴史や文化など地域の特性を次世代につなげ、子どもたちが地域に愛着と誇りを持ち、日々変化する現代社会で活躍できるよう「生きる力」を育てていくため、新設小学校は、多様な価値観に触れ、向上心や協調性を培い、集団生活の中から豊かな人間関係を築いていく魅力のある場としていきます。

## “すべては将来を担う子どもたちのために”

この言葉を念頭に置き、市が目指す「小中一貫教育」の実施のために必要な施設整備や配置等に関する諸条件を整理し、子どもたちの学びと成長を支える教育の実現を目指し学校整備の基本構想・基本計画を策定しました。

# 目 次

## 第Ⅰ章 与条件の整理

### 1 結城市の基本施策

- (1) 基本構想・基本計画策定の目的 ……1
- (2) 結城市教育大綱 ……2
- (3) 結城市学校教育グランドデザイン ……3

### 2 結城市の概要

- (1) 地理・交通・歴史・産業 ……4・5
- (2) 災害情報 ……6・7

### 3 結城南中学校区の状況

- (1) 結城市の小中学校の現況 ……8・9
- (2) 結城南中学校区の児童数の推計 ……10・11

## 第Ⅱ章 基本構想

### 1 小中一貫校の教育方針

- (1) 小中一貫教育対象校の特徴 ……12・13
- (2) 小中一貫教育の方針 ……14・15・16
- (3) 具体的な教育内容 ……17・18

### 2 目指す学校のカタチ

- (1) 学校種 ……19
- (2) 校舎設置状況の分類 ……20
- (3) 敷地の選定 ……21・22
- (4) 校舎配置比較 ……23

### 3 計画地の概要

- (1) 結城南中学校の現況 ……24・25
- (2) 結城南中学校整備方針の検討 ……26・27

## 第Ⅲ章 基本計画

### 1 規模設定

- (1) 文部科学省基準による規模検討 ……28
- (2) 特別教室数の検討 ……29
- (3) 普通教室の検討 ……30
- (4) 特別教室の検討 ……31・32
- (5) 管理諸室の検討 ……33
- (6) 屋外施設の検討 ……34・35
- (7) 統合する小学校5校の所要室の現況 ……36・37・38・39
- (8) 所要室の規模設定 ……40・41

2 配置計画	
(1) 配置計画の考え方	・・・42
(2) 配置の比較検討	・・・43
(3) 配置計画のイメージ	・・・44
(4) 登下校時の動線計画	・・・45
3 平面計画	
(1) 平面計画の考え方	・・・46
(2) 平面計画のイメージ	・・・47
(3) 平面計画の施設構成図	・・・48・49
4 環境配慮計画	
(1) 環境配慮計画の基本的な考え方	・・・50
(2) 環境にやさしい仕上げ計画	・・・50
5 防災計画	
(1) 避難所機能	・・・51
(2) 地震対策	・・・51
第IV章 計画実現のための検討	
1 開校までのスケジュール(案)	・・・52
2 附帯工事の計画(案)	・・・52
3 小学校の跡地利用	・・・53

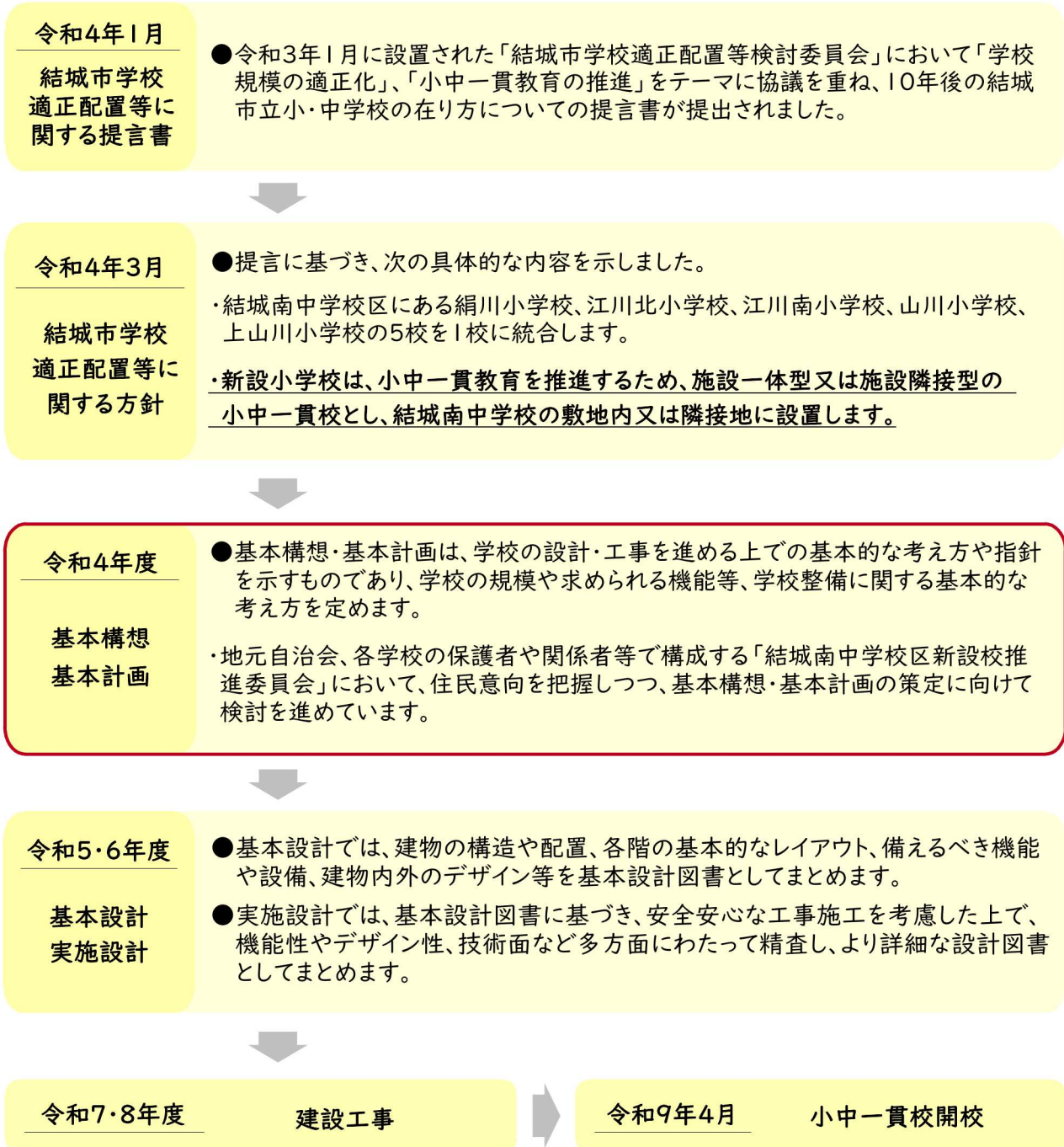
# 第 I 章 与条件の整理

## I 結城市の基本施策

### (1) 基本構想・基本計画策定の目的

児童生徒数の減少により、小・中学校の小規模化が進行しているなか、結城市立小・中学校を集団生活の中で豊かな人間関係を築いていく場とするとともに、快適な教育環境の整備に努め、特色のある魅力的な学校とすることを旨として、学校再編の取組を進めています。

令和4年1月に提出されました「結城市学校適正配置等に関する提言書」から、小中一貫校開校までの流れを次のとおり示します。



(2) 結城市教育大綱

結城市では、教育行政を推進するための基本方針として次のとおり「結城市教育大綱」を定めています。上位計画であるこの基本施策を踏まえ、基本構想・基本計画を策定します。

結城市教育大綱

基本目標

未来を担う子どもと生き生きした市民を育む地域を目指そう



基本施策

地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり

(1) 学校教育の実践

児童生徒と教師、家庭、地域の連携を図り、その信頼関係を基礎とし、一人ひとりに応じたきめ細かな指導による学校教育を実践するとともに、少子高齢化、グローバル化等変化の激しい社会を生き抜く力を備えた人材の育成を図ります。

学校給食については、「生きた教材」として積極的に活用し、安全・安心で安定的な供給を徹底します。

(2) 安心して学べる学校づくりの推進

学校施設の改修等により、施設・設備の充実を図るほか、学校の適正配置及び小中一貫校等の推進に向けた具体的な取組を実施します。

また、不登校児童・生徒への支援や就学指導支援体制を積極的に整備します。

(3) 地域に根ざした教育の推進

地域資源を生かした特色ある教育活動や地域の歴史や文化に関する学びの深化を図り、地域の良さを再確認することを通して、より良いまちを築いていこうとする児童生徒を育成します。



(3) 結城市学校教育グランドデザイン

「グランドデザイン」とは、「学校の経営理念、教育目標」です。

前述の結城市教育大綱の「基本目標」「基本施策」を基本として、令和4年度の「結城市学校教育グランドデザイン」を次のとおり定めています。

令和4年度 結城市学校教育グランドデザイン

結城市学校教育の基本施策

地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育の実践  
～ 知・徳・体のバランスのとれた社会人の基礎を養う ～

一人一人の豊かな学びの実現に向けた教育の推進

1 確かな学力を育む教育の推進

◎新しい時代に必要となる資質・能力の育成を図る

2 豊かな心を育む教育の推進

◎学校教育活動全体を通して豊かな心と将来への夢を育む教育を推進する  
◎「いじめ防止等のための基本方針」を機能させ、未然防止・早期発見・早期解消のために組織的に取り組む

3 健やかな体を育む教育の推進

◎教育活動全体を通じた体育・スポーツ活動の充実と、学校健康教育を推進する

創意工夫を生かした特色ある教育活動の推進

1 結城市の特色ある教育活動の推進

◎結城市の教育力を生かし、学校を核とした特色ある教育活動の充実を図る

2 多様で変化の激しい社会に適切に対応できる教育の推進

◎グローバル社会で活躍する「人財」を育成する  
◎常に化する社会において、広い視野に立ち、主体的に行動できる「人財」を育成する  
◎SDGs(持続可能な開発目標)の視点に立った特色ある教育課程を編成する  
◎働き方改革を推進し、子どもたちに向き合う時間の充実と確保及び教職員のワークライフバランスの実現を目指す

自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

一人一人の生きる力を培う特別支援教育の充実

◎インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた指導の充実を図る  
◎豊かな人間性を育むための交流及び共同学習を推進する  
◎学校卒業後までの円滑な接続及び切れ目ない支援の充実を図る

学校段階等間を円滑に接続する教育活動の推進

1. 中学校区内の保幼認小中の連携の充実

◎幼児教育と小中学校教育の充実を図る

2. 学校適正配置による子どもたちの健やかな成長と学校教育の充実

◎小中一貫教育により学校の課題を解決する

結城市教育の基本目標

未来を担う子どもと生き生きした市民を育む地域を目指そう

## 2 結城市の概要

### (1) 地理・交通・歴史・産業

#### 1) 地理

##### a. 位置

結城市は、茨城県県西地域に位置し、東は鬼怒川を挟み筑西市、南は古河市、八千代町と隣接し、北と西は栃木県小山市に隣接しています。関東平野に位置しているため比較的平坦な土地になっています。

##### b. 広さ

市域面積：65.76km<sup>2</sup>

##### c. 人口（令和5年1月1日現在）

※住民基本台帳人口より

人口：50,349人（男25,521人、女24,828人）

人口密度：766人/km<sup>2</sup>

世帯数：21,103世帯

##### d. 人口推移

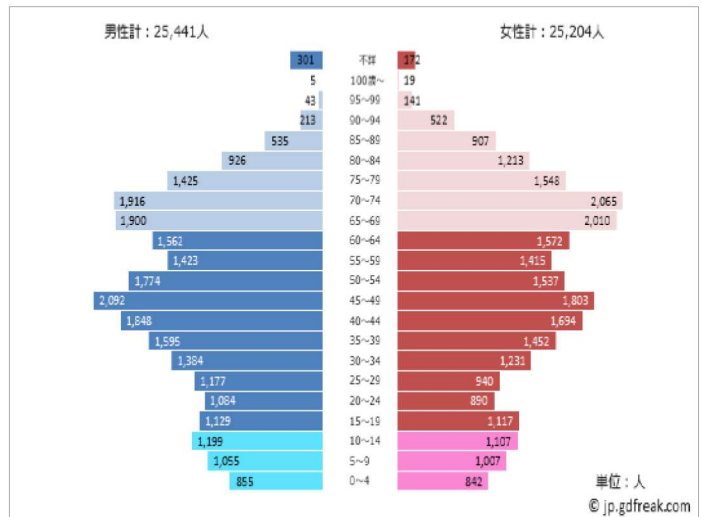
国勢調査から近年の人口推移をみると、平成17年～22年は34人増加していますが、平成22年～27年は900人、平成27年～令和2年は949人それぞれ減少となっています。なお出生率が低下傾向にある影響から、人口動向の基調である自然動態（出生者数-死亡者数）では平成16年からマイナス傾向となっています。

##### e. 人口構成

人口の年齢構成をみると、国や県の動向と同じく、年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）は減少し、老年人口（65歳以上）は増加しています。



■結城市の位置



※令和2年国勢調査より  
■結城市の人口構成

#### 2) 交通

##### a. バス

コミュニティバス、路線バス

##### b. 鉄道

結城市内所在駅：小田林駅-結城駅-東結城駅  
JR東日本旅客鉄道 水戸線

##### c. 道路

一般国道

国道50号 新4号国道



3) 歴史

古代の結城地方は、水運の便がよく経済的にも開けていました。大化の改新後は下総の国の一部として結城郡が成立し、8世紀前半には結城廃寺や郡衙が造られました。

中世は結城氏、江戸時代は結城水野氏の城下町で、結城紬の特産地として発展しました。

また、東北と江戸や銚子(千葉県)を結ぶ鬼怒川、田川水運の要衝でありましたが、水戸線の開通により水運は衰退しました。

明治時代、結城は養蚕と紬の町として発展しました。

1954年(昭和29年)、1町4村が合併し、結城市が誕生しました。

1970年(昭和45年)ごろからは東京から70km圏内という地理的条件により、都市化と工業化が急速に進み、農業も都市近郊型へと移行していきました。

■結城市変遷表(参考)

1868年以前	明治元年-明治22年	明治22年-昭和28年	昭和29年-現在	
結城町	明治19年 結城町	結城町	昭和29年3月15日市制	結城市
作野谷村				
大谷瀬村				
五助村				
小田林村				
久保田村		絹川村	昭和29年3月15日結城町に編入	
小森村	明治元年 小森村			
小森村新田				
中村	明治元年 中村			
中村新田村				
鹿窪村		江川村		昭和29年3月15日結城町に編入
林村				
田間村				
上成村				
武井村				
北南茂呂村				
東茂呂村				
七五三場村				
大木村				
大町新田			上山川村	
上山川村	明治18年 上山川村			
結城寺村				
矢畑村				
山王村				
浜野辺村		山川村	昭和29年3月14日結城町に編入	
芳賀崎村				
水海道村				
古宿新田				
粕礼村				
今宿村				
新宿村				
新宿新田				
善右衛門新田				

4) 産業

a. 産業別就業人口

就業構造の中心は国や県と同様に第3次産業に移っており、第3次産業の人口比率の割合が5割を越えて、さらに上昇しています。

産業別就業人口比率	
第1次産業	6.3%
第2次産業	35.7%
第3次産業	58.0%

※令和2年国勢調査より(分類不能は第3次産業に含む。)

b. 特産品

城下町の原型をとどめる街並みをはじめ、社寺や史跡、文化財が多くあり、特産品としては桐たんすや桐下駄、日本酒などがあります。特に農家の副業として発達した地場産業の本場結城紬は、その技術が「国の重要無形文化財」「伝統的工芸品」「ユネスコ無形文化遺産」に登録され、国内外に結城市の名を広めています。



■日本三大紬の一つとしても名高い「結城紬」

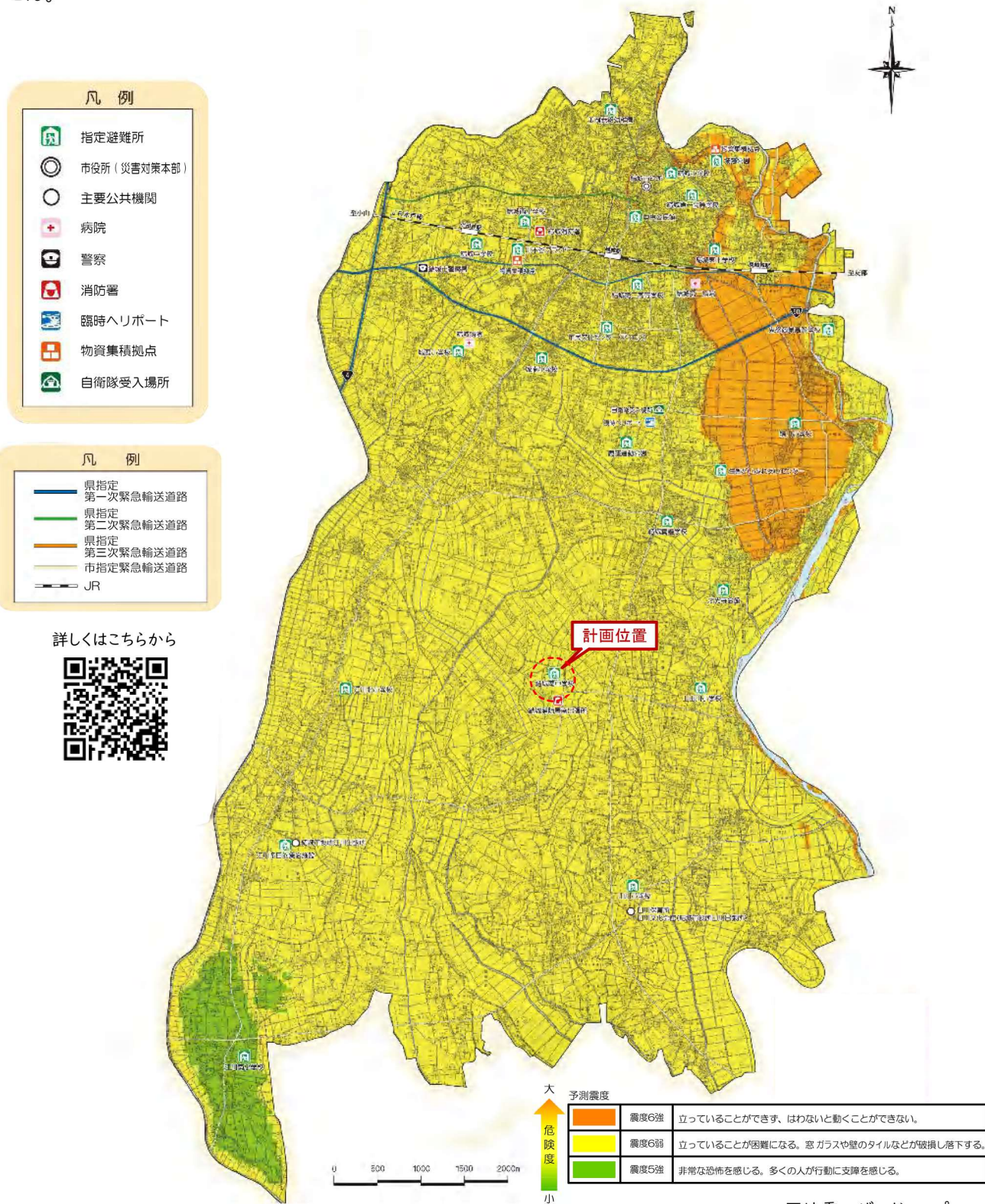
# 第 I 章 与条件の整理

## (2)災害情報

### 1)地震ハザードマップ

このマップは地震が発生した際に、市民が速やかに安全な場所に避難するなど、被害を最小限に抑えるため、地震が発生した場合の地面の揺れの強さ(震度)について、危険度で色分けし、表現しています。

計画位置は、予測震度「震度6弱」の範囲であり、極端に危険度が高いと予測されている地域ではありません。



■地震ハザードマップ





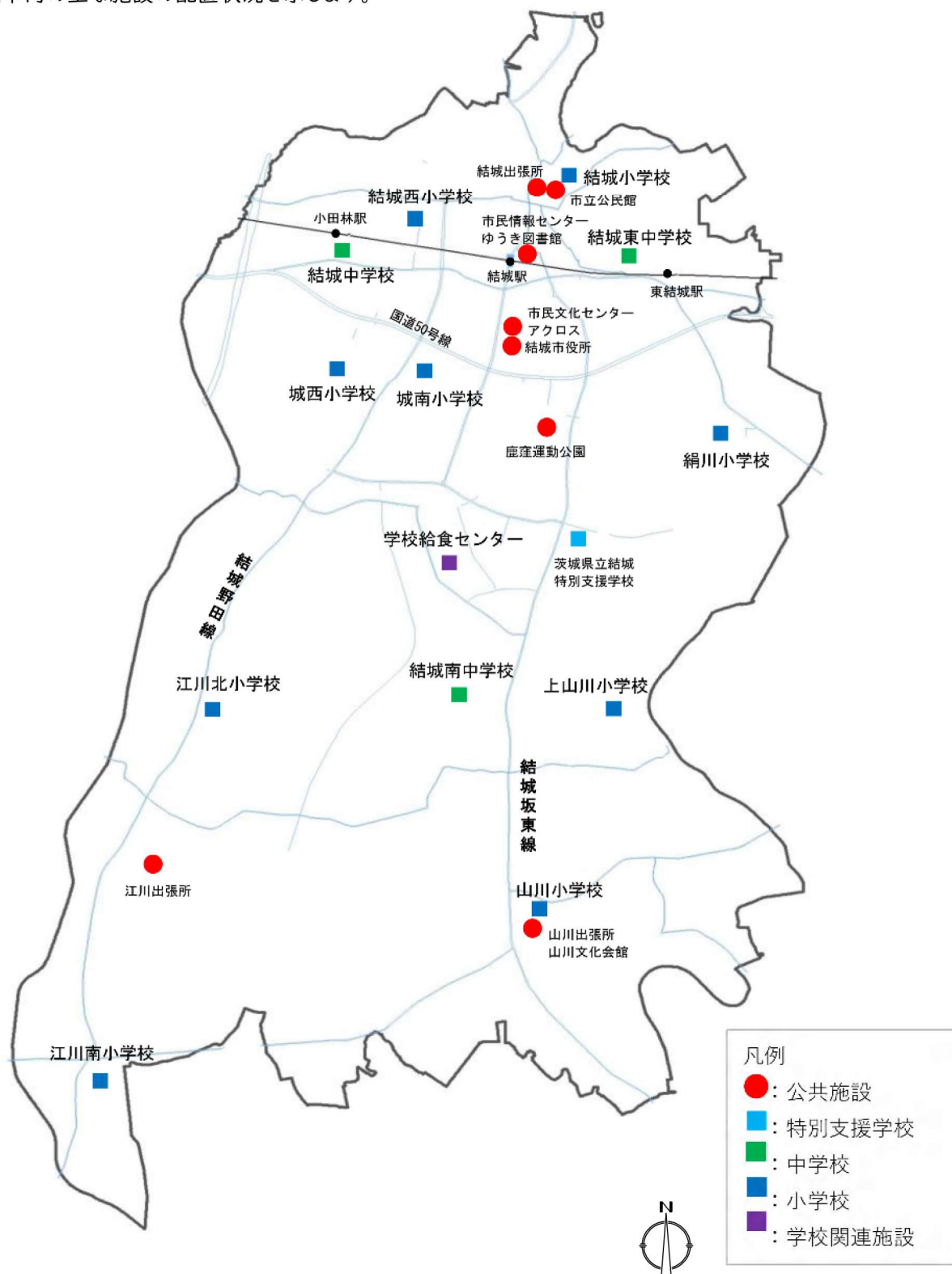


3 結城南中学校区の状況

(1) 結城市の小中学校の現況

1) 主要施設と学校の配置状況

結城市内の主な施設の配置状況を示します。



## 第 I 章 与条件の整理

### 2) 令和4年度学校基本調査児童・生徒数及び学級数

学校名	児童・生徒数			上段・人数			下段・学級数		計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援 (81条)		
結城小学校	67	82	69	97	92	105		512	
	2	3	2	3	3	3	8	24	
城南小学校	104	105	90	101	92	102		594	
	3	3	3	3	3	3	11	29	
絹川小学校	19	20	34	30	25	21		149	
	1	1	1	1	1	1	5	11	
江川北小学校	27	23	22	32	26	24		154	
	1	1	1	1	1	1	3	9	
江川南小学校	6	10	10	12	11	18		67	
	1	1	1	1	1	1	1	7	
山川小学校	22	25	26	28	20	31		152	
	1	1	1	1	1	1	3	9	
上山川小学校	29	18	18	19	20	24		128	
	1	1	1	1	1	1	2	8	
結城西小学校	94	101	96	94	89	91		565	
	3	3	3	3	3	3	11	29	
城西小学校	23	33	24	22	31	31		164	
	1	1	1	1	1	1	3	9	
計	391	417	389	435	406	447		2,485	
	14	15	14	15	15	15	47	135	
結城中中学校	211	218	233					662	
	6	6	7				9	28	
結城南中学校	84	103	115					302	
	2	3	4				5	14	
結城東中学校	114	121	125					360	
	3	4	4				8	19	
計	409	442	473					1,324	
	11	13	15				22	61	

※令和4年5月1日現在

### 3) 小中学校の全体位置図(通学区域)



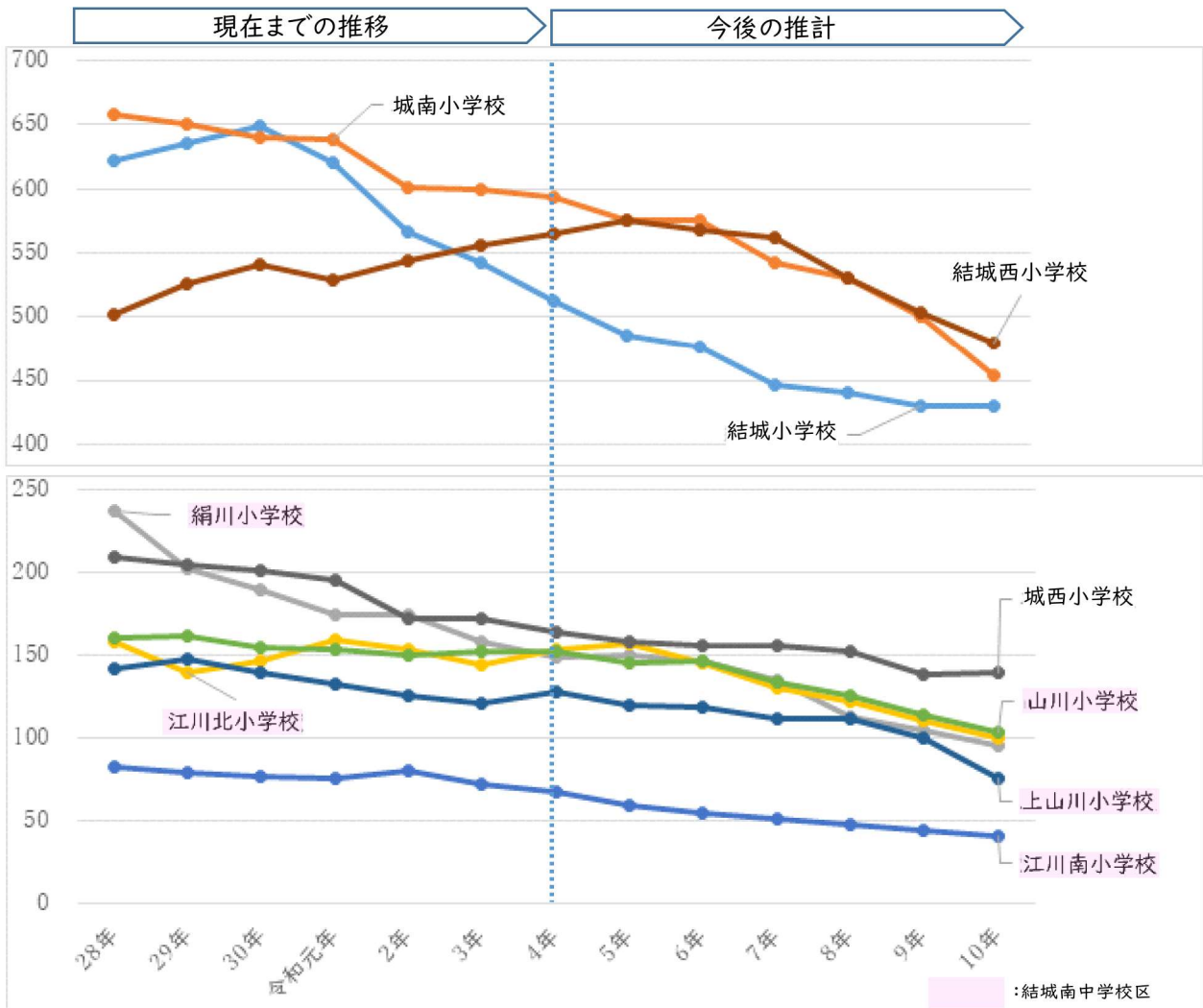


(2)結城南中学校区の児童数の推計

1) 小学校児童数の推移・推計と増減率

令和4年度までは5月1日現在、令和5年度以降は令和4年8月1日現在の推計

	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	平成28年と令和4年		令和4年と令和10年	
														増減人数	増減率	増減人数	増減率
結城小学校	622	636	649	621	566	543	512	485	477	446	440	429	430	△ 110	△ 18%	△ 82	△ 16%
城南小学校	658	650	640	639	601	599	594	575	575	543	530	500	454	△ 64	△ 10%	△ 140	△ 24%
絹川小学校	237	202	190	175	174	158	149	150	146	135	113	104	95	△ 88	△ 37%	△ 54	△ 36%
江川北小学校	158	139	146	159	153	144	154	157	145	130	122	110	100	△ 4	△ 3%	△ 54	△ 35%
江川南小学校	82	79	77	76	80	72	67	59	55	51	47	44	41	△ 15	△ 18%	△ 26	△ 39%
山川小学校	161	162	155	154	150	152	152	145	147	134	126	114	103	△ 9	△ 6%	△ 49	△ 32%
上山川小学校	142	148	140	132	125	121	128	120	119	112	112	100	76	△ 14	△ 10%	△ 52	△ 41%
結城西小学校	502	526	541	529	544	556	565	576	568	562	531	504	480	63	13%	△ 85	△ 15%
城西小学校	210	205	201	196	172	172	164	158	156	156	152	138	139	△ 46	△ 22%	△ 25	△ 15%
合計	2,772	2,747	2,739	2,681	2,565	2,517	2,485	2,425	2,388	2,269	2,173	2,043	1,918	△ 287	△ 10%	△ 567	△ 23%



## 第 I 章 与条件の整理

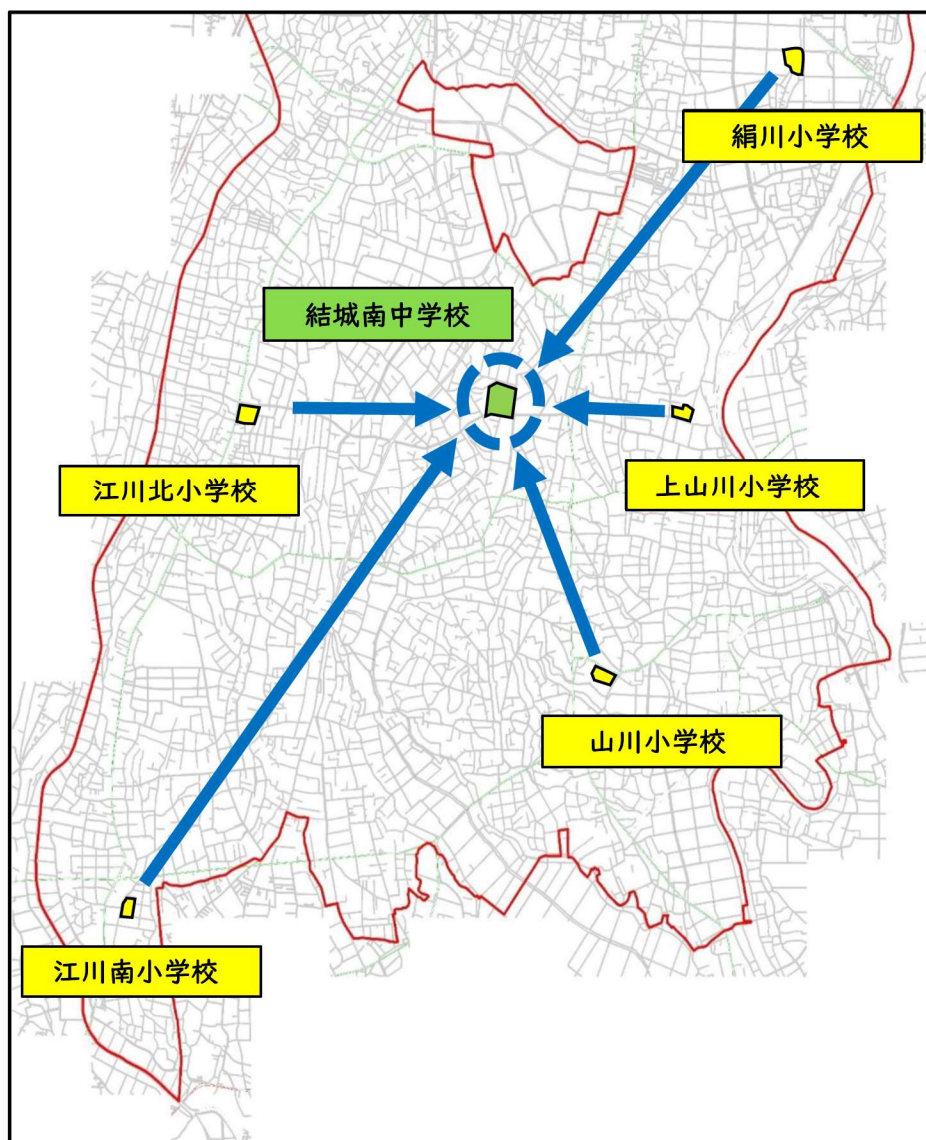
### 2) 結城南中学校区の小学校ごとの児童数及び学級数の推計

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
絹川小学校	児童数	149	150	146	135	113	104	95
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
江川北小学校	児童数	154	157	145	130	122	110	100
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
江川南小学校	児童数	67	59	55	51	47	44	41
	学級数	6	5	5	5	4	5	4
山川小学校	児童数	152	145	147	134	126	114	103
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
上山川小学校	児童数	128	120	119	112	112	100	76
	学級数	6	6	6	6	6	6	6

統合した場合の児童数及び学級数

新設小学校	児童数	650	631	612	562	520	472	415
	学級数	19	18	18	17	16	15	14

※令和4年8月1日現在



■結城南中学校区の統合イメージ図